2016.10.7

# NEWSRELEASE

札幌大学の今を発信!

アイヌ文化を発信

「第 7 回ウレシパ・フェスタ」を開催 ーゲストに金田一秀穂氏をお迎えします





#### 金田一 秀穂氏

日本語学者で杏林大学外 国語学部教授を務め、日 本語研究の第一人者とし て活躍。祖父はアイヌ語 研究の先駆者であった金 田一京助博士。

裏面へ続く



## 礼幌大学等

札幌大学 経営企画室

〒062-8520 札幌市豊平区西岡 3 条 7 丁目 3 番 I 号 TEL:0II-852-9I90 FAX:0II-856-8290 E-mail:koho@ofc.sapporo-u.ac.jp

### MEWSRELEASE

札幌大学の 今を発信!

表面から続く

### 「第7回ウレシパ・フェスタ」









ウレシパ・フェスタとは、ウレシパクラブで学んだ学生が、活動報告や舞踊の披露などで、アイヌ文化を発信するイベントです。ウレシパ・フェスタは、ウレシパクラブが発足した 2010 年から毎年継続して実施しています。

今年はゲストに、日本語学者で杏林大学外国語学部教授を務める金田一秀穂氏をお迎えし、講演いただきます。金田一氏は、アイヌ語研究の先駆者であった金田一京助博士を祖父に持ち、自身も日本語研究の第一人者として活躍されており、講演では「祖父・金田一京助のアイヌ研究」をテーマにお話をいただきます。

またパネルトークのゲストには、自筆の絵と文章で綴った自伝『オホーツクの灯り 樺太、先祖からの村に生まれて』の筆者である樺太アイヌの安部洋子氏、同書の出版に尽力した共同通信社の橋田欣典氏をお迎えします。司会は、昨年度まで本学にて専門員としてウレシパ・プロジェクトに携わっていた田村将人氏が務め、ゲスト3名と共にトークを繰り広げていただきます。

その他にも、ウレシパクラブの学生による創作アイヌ語劇や口承文芸、伝統舞踊などを披露します。 なお、ウレシパ・フェスタは参加費無料ですが、I7 時 30 分より行われる懇親会は参加費 (I,000 円) が必要となります。

皆様のお越しをお待ちしております。

#### 第7回ウレシパ・フェスタ

#### **GUEST**





安部洋子氏





田村将人氏

#### ウレシパクラブについて

ウレシパとは、アイヌ語で「育て合い」を意味します。ウレシパクラブは、アイヌ民族の言語と文化の振興に寄与し、多文化共生社会のモデルを創造することを目的にさまざまな活動を行っています。2013 年 4 月に一般社団法人化しました。

#### 【日時】

平成 28 年 I0 月 29 日 (土) I3:00~I7:00 【場所】

札幌大学 2 号館 3 階 プレアホール

#### 【主催】

一般社団法人 札幌大学ウレシパクラブ 【問合せ先】

〒062-8520

札幌市豊平区西岡 3 条 7 丁目 3-1 札幌大学内 7513 教室

一般社団法人 札幌大学ウレシパクラブ TEL/FAX:011-852-9335

E-mail:urespa@sapporo-u.ac.jp